スマートなソリューションで、対面のコラボレーションのような仮想会議を実現

テクノロジーの効率性により**時間を取り戻せ**

Smarter technology for all

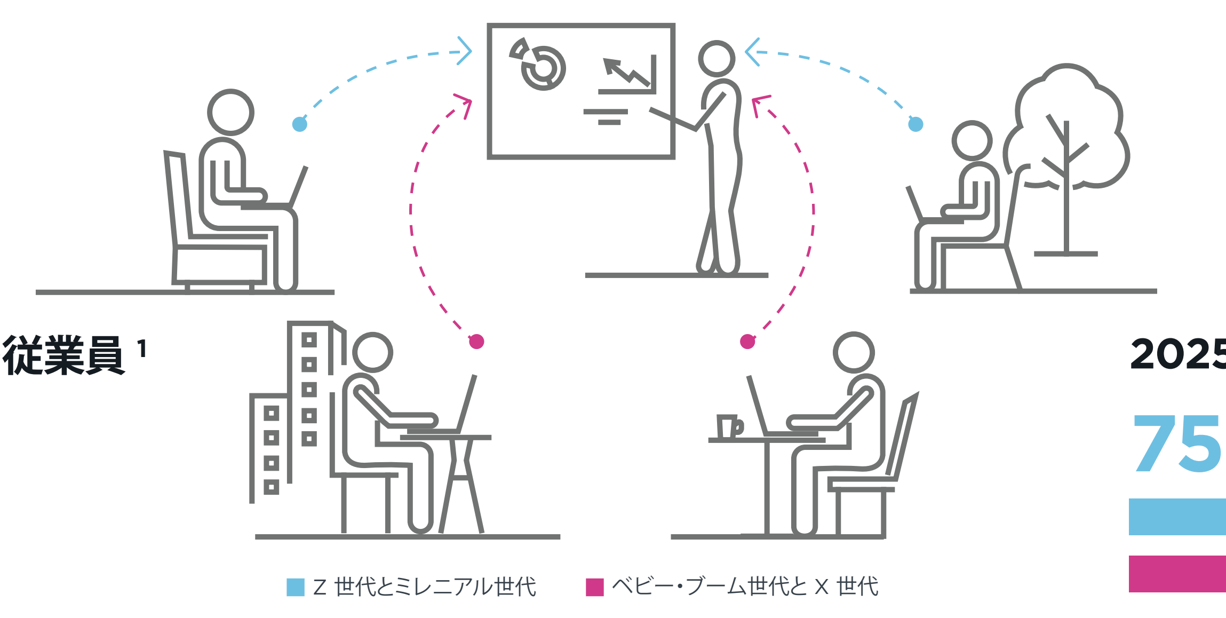
ビジネスニーズに応える
Intel® Evo™vPro® プラットフォーム

Windows 10 Pro で
どこにいても優れた成果を達成

よりよい働き方を共に：同じ部屋にいても、遠く離れていても

Z 世代とミレニアル世代

これらの世代が現代の従業員の多数を占めています。
彼らは柔軟性を重視し、従来のオフィスという枠組みの外で仕事をすることに慣れています。


🟦 Z 世代とミレニアル世代
🟥 ベビー・ブーム世代と X 世代

現代の中小企業の従業員[1]	2025 年までには[1]
59%	75%
41%	25%

Z 世代とミレニアル世代が数を増やしていて、どんな場所でも働ける自由を強く求めています。新世代の従業員がチームのコラボレーションのあり方を変えつつあります。これは、一緒のオフィスにいる場合も、地球の反対側にいる場合も同じです。

オフィスの所在地は広く分散しています。 今後 2 年間に、**10 か所以上のオフィス**を持つ企業が **22%** から **35%** に増加するでしょう。[1]

従業員の 45% が現在テレワークしています。[2] しかも、この数は今後も増加が見込まれます。

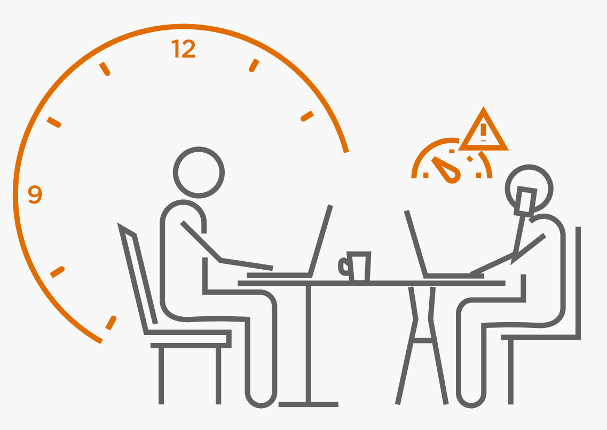
会議の成功を妨げるものは何でしょう?

オープン・オフィスでの集中力低下

オフィスの 70% はコラボレーションを促すためにオープンなフロア・プランになっていますが、騒がしい同僚が作業の妨げになり、集中力が削がれて生産性が低下する原因になることもあります。[3]

技術的な問題

技術的な障害のために、**オンライン会議の時間の 15% が浪費されています。**[4] その結果、**従業員の 25%** は業務上の成果物が無いと報告しています。雇用者には、生産性低下によるコストが年間約 **370 億ドル** かかっています。[5]



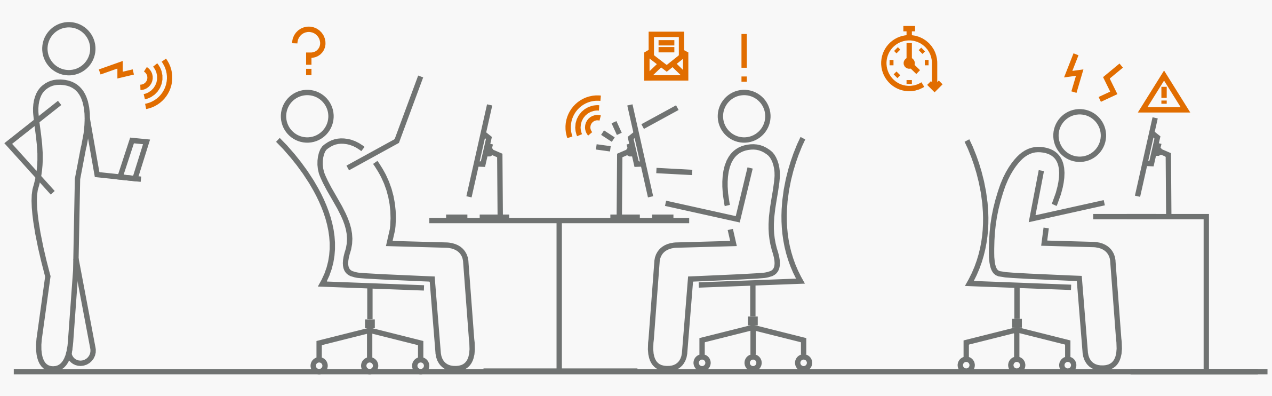
リソースへのアクセスが限られる、または困難

クラウドベースのコラボレーション・ツール、生産性向上ツール、共有ファイルへのシンプルなシングルサインオン・アクセスができる**従業員は 30% 未満**です。[3]

どのようなチームでも、ブレーンストーミングやアイデアの共有は成功のために不可欠であり、避けて通れません。従業員がテレワークしている場合も同様です。つまり、デジタル会議をもっとスマートにする必要があります。

38%

のミレニアル世代が、時代遅れのコラボレーション・プロセスやテクノロジーが支障になっていると述べています。[2]



コラボレーションの認識を新たに

従業員エクスペリエンス (EX) を作り直し、地理的に散らばって働く従業員の要求に応えるスマートなテクノロジーにより、**時間を味方に**しましょう。

スマートなアプローチへの 4 つのステップ

1 シームレスなオンライン会議のためのツール

ThinkSmart Hub 500

仮想会議への出席機会の多いユーザー向け：

- **Intel vPro® プラットフォームで動作する** ThinkSmart Hub 500 は **Microsoft Teams** 用に事前構成されているため、内蔵のタッチ・コントロールを使って瞬時に会議を開始できます
- 内蔵のオーディオおよびビデオ機能により即座にコラボレーションを開始でき、スタートの遅れを回避できます

2 スムーズな会議進行を補佐するソリューション

オンライン会議専用のホットキー *

Windows 10 Pro 搭載の最新の ThinkPad および Lenovo ThinkBook デバイスでは、ホットキーを使って通話にワンタッチで応答したり切ったりできます。

3 臨場感あふれる会議のためのアクセサリ

アクティブ・ノイズ・キャンセレーション (ANC)

ThinkPad X1 ANC ヘッドフォンに備わるこの機能は周囲のノイズを消音し、注意を削がれることのない高品質な会議をいつでもどこでも実現します。また、環境ノイズ・キャンセレーション機能 (ENC) によってユーザーの声がクリアで聞きやすくなります。

4 出先での通話のための接続性

ギガビット Intel® Wi-Fi 6

従業員が**高速の接続 (速度がほぼ 3 倍[6])** を利用できるため、どこにいても仕事に集中できます。**Intel® Evo™ vPro® プラットフォームで動作する** ThinkPad X1 Carbon Gen 9† は、ワイヤレスでも有線でもクラス最高の接続性を提供します。[7] Wi-Fi 6 はネットワーク・セキュリティを強化する WPA3 規格[8] をサポートし、中断のない安全なコラボレーション環境を従業員に提供します。

レノボのコラボレーション・ソリューションを利用すれば、デジタル会議がシームレスでシンプルになります。オフィスにいてもテレワークでも仕事に集中でき、会議を予定通りに開始して終了できるため、**時間を取り戻す**ことができます。

スマートなツールを従業員に提供してコラボレーションの形を変える方法の詳細をご覧ください。

レノボの Web サイトをご覧ください

---

*Skype for Business または Microsoft Teams のサブスクリプションが必要です (プレインストールされていません)。

† この製品は一部のマーケットで未発売です。詳細は、地域の営業担当者にお問い合わせください。

[1] Inc. 誌「The (Millennial) Workplace of the Future Is Almost Here」
https://www.inc.com/peter-economy/the-millennial-workplace-of-future-is-almost-here-these-3-things-are-about-to-change-big-time.html

[2] The Rise of Workplace Collaboration in 2019

[3] ビデオ「The Open Workplace Is Not Enough」、https://youtu.be/eNQLNLqtZis

[4] Sapio Research 社「Enterprise Conferencing User Behavior and Impact Report」(2019 年)、https://loopup.com/app/uploads/2018/01/enterprise-conferencing-impact-report-2017.pdf

[5] Digital Synopsis 社「How Managers Are Killing Productivity With Useless Meetings That Cost $37 Billion/Year」 https://digitalsynopsis.com/tools/meetings-are-a-waste-of-time/

[6] 速度がほぼ 3 倍：802.11ax 2x2 160 MHz では理論上、2,402 Mbps の最大データレートを達成できます。これは、IEEE 802.11 ワイヤレス標準仕様で文書化されている標準の 802.11ac 2x2 80 MHz (867 Mbps) の約 3 倍 (2.8 倍) の速度であり、利用するには、同様に構成された 802.11ax ワイヤレス・ネットワーク・ルーターを使用する必要があります。

[7] ワイヤレスでも有線でもクラス最高の接続性：内蔵の Intel® Wi-Fi 6 (ギガビット +) および Thunderbolt™ 4 テクノロジーに基づきます。パフォーマンスおよびベンチマーク結果について詳しくは、intel.com/11thgen をご覧ください。

[8] WPA3 Wi-Fi セキュリティ機能：Wi-Fi Alliance 業界コンソーシアムは、IEEE 802.11ax 規格に準拠する Wi-Fi 6 製品を認定します。この認定では、Wi-Fi セキュリティで最新の機能を確保するために、WPA3 セキュリティ認定が前提条件として必須になります。WPA3 の簡易パスワード：WPA3 では、WPA2 で使用されている事前共有鍵 (PSK) 交換プロトコルに代わり、同等性同時認証 (SAE) が採用されています。SAE では、初回の鍵交換処理の安全性が高まり、前方秘匿性が確保されるため、オフライン復号化攻撃に対する耐性が高く、パスワードベースの認証がより強力になります。ネットワーク保護が強化されて 802.11ax ネットワークでの 192 ビット暗号化と同等の強度になるため、WPA2 で使用されている 128 ビット AES 暗号化よりも優れています。

5 レノボが変革をもたらせる つの理由

- 世界中で信頼を獲得
- 製品カテゴリを超えた専門性
- 製品に対する信頼
- ビジネスの促進するテクノロジー
- 柔軟性の高いサポート・ネットワーク

©2021, Lenovo Group Limited. すべての提供物は、在庫状況によってはご利用いただけない場合があります。レノボは、いつでも事前の予告なく、提供する製品、価格、仕様、または提供可否を変更する権利を有します。モデルの写真は説明のみを目的としています。レノボは誤植または写真の誤りについていかなる責任も負いません。広告に含まれる情報に契約上の効力はありません。Lenovo および本書に掲載されているレノボのその他のマーク (ThinkPad、ThinkCentre、ThinkStation、ThinkVantage、ThinkVision) はレノボの商標です。Microsoft、Windows、Vista は Microsoft Corporation の登録商標です。Intel、インテル、Intel ロゴ、Ultrabook、Celeron、Celeron Inside、Core Inside、Intel Atom、Intel Atom Inside、Intel Core、Intel Inside、Intel Inside ロ ゴ、Intel vPro、Itanium、Itanium Inside、Pentium、Pentium Inside、vPro Inside、Xeon、Xeon Phi、Xeon Inside、Intel Optane は、アメリカ合衆国および / またはその他の国における Intel Corporation またはその子会社の商標です。他のすべての商標は、該当する所有者の財産です。